



越山ではテンを見ることもできます



装着に手間取った「かんじきリレー」



「冬まつり」参加(24年2月)

かんじきリレー、坂すべり、雪上網引きや餅つき大会など多彩なイベントのほか、来場者には豚汁が振る舞われた寒いけれど温かなお祭りです。越山で始めての冬を迎えてからずっと泣かされ続けてきた雪が楽しいものにも変わった瞬間でもあります。越山分館内には、富樫弘さん(大館写真クラブ会長)が寄贈してくださった五色湖周辺の写真もパネル展示されました。前夜祭ではろうそくに灯された炎が雪の中で幻想的に揺らいでいました。

会場大爆笑のちんどん屋



競技はパン食、競争、綱引き、借り物競争、リレーなど。ビールの早飲み競争で酔っ払い、婦人会のちんどん屋にはたつぷりと笑わせていただきました。

「早苗振り運動会」参加(24年6月)

授業自体初めてということもあり手探りでのスタートでしたが、参加された皆さんのご協力もあり、徐々に進め方を工夫できるようになりました。11月には要望の多かったパソコンでの年賀状の作成教室(全4回)を開催する予定です。



「パソコン教室」(24年3月)

パソコンの習得は、趣味の幅を広げることができ、操作で指を使うことにより頭の体操にもなります。また、インターネットでの情報収集も地域おこしのきっかけになればという思いでパソコン教室を始めました。



春を告げる福寿草

「蛭沢獅子踊り」参加(24年8月)

四季の祭りのほか、様々なイベントに参加させてもらった1年でしたが、「蛭沢獅子踊り」での経験も心に残るものでした。現在お借りしている住居が蛭沢集落にある縁で、毎年8月13日に行われている獅子踊りには、練習から参加させていただきました。400年以上続くこの伝統の踊りを絶えずに継承することはなんと重みのあることでしょうか。その儀式に向け肅々と備える集落の皆さん。長きにわたり受け継がれ、捧げられた獅子踊り。その歴史のひとつを共に過ごせたことはとても価値ある経験でした。後継者の問題もありますが、今年初めて高校生の佐藤裕一君が獅子を被り、見事に役をこなしました。



環境整備にも取り組みました

